

随筆
第一〇六回

西日本豪雨災害を 考える

市長 明智忠直



7月初めに西日本一帯を襲った豪雨。1、000ミリを越す雨量を観測した地点もあり、広い範囲で記録的な大雨に見舞われました。土石流の発生、崖崩れ、堤防や砂防ダムの決壊、家屋の崩壊、道路の遮断、居住地帯へ容赦なく押し寄せる濁流、住宅の水没等々、目を覆いたくなるような大災害が発生してしまいました。死者が200人を超える豪雨災害は、平成に入ってから最大の被害だったのではないのでしょうか。

今地球上で、何が起こるか分からない気象状況であると言わざるを得ません。そんな中、将来を考えると私たちの周囲は大丈夫か、想定外のことでも整理し、シミュレーションの見直しもやらなければという思いがあります。

旭市は平坦な土地ではありませんが、周りには50mの台地があり、排水が困難な地域もあります。今回のような豪雨の場合に危険性はどのような

か、早速に調査・検討をしていかなければならないと思います。市民の安全・安心を守ることが、行政に課せられた大きな仕事であります。地震、津波、豪雨、台風など想定外の災害の発生に備えるため、危険な地域、避難の場所など、市民に周知をしていかなければなりません。今回の西日本豪雨災害を教訓に、防災計画を見直す必要があると思います。

西日本地域の皆さんの、暑い中で
の復旧活動、そしてボランティアの活動など、とても苦勞をされている
と思います。健康には細心の注意を
払っていただき、一刻も早い復旧、
復興がなされることを心から願って
おります。私たち自治体も、自分た
ちの地域は自分たちで守る決意を新
たにしているところであります。

最後になりますが、大勢の犠牲になられた皆さま、被害を受けた皆さまに、心からお見舞いとご冥福をお祈りいたします。



市図書館だより

開館時間／火～金曜日…午前9時～午後6時

土・日曜日…午前9時～午後5時

今月の休館日／7日(火)、11日(土・祝)、16日(木)、毎週月曜日

岡市図書館 ☎62-2560 <http://www.library-asahi-chiba.jp/>

今月のおすすめ

にせしまい
「偽姉妹」



山崎ナオコーラ 著
(中央公論新社)

高額宝くじに当選したシングルマザーの正子が望んだもの。それは血のつながらない、心地いい姉妹を持つことだった。

「島のエアライン」上・下



黒木亮 著
(毎日新聞出版)

人口15万人の島が独力で経営する航空会社は、問題が山積み。「島の翼」を守るため奮闘する、人々の姿を描く実話物語です。

新着図書

- 幕末維新改メ (中村彰彦)
- アンデス古代の探求 (大貫良夫)
- 雷をひもとけば (新藤孝敏)
- リサイクルと世界経済 (小島道一)
- 太陽を創った少年 (トム・クラインズ)
- 香り野菜が好き! (堤人美)
- 虫といっしょに家庭菜園 (小川幸夫)
- 敗れても敗れても (門田隆将)
- 漱石の家計簿 (山本芳明)
- 本懐 (上田秀人)
- 怪しくて妖しくて (阿刀田高)
- 平城京 (安部龍太郎)
- 蕎麦、食べていけ! (江上剛)
- チングス紀一・二 (北方謙三)
- 炎の来歴 (小手鞠るい)
- 万引き家族 (是枝裕和)
- わたしの本の空白は (近藤史恵)
- 白き糸の道 (澤見彰)
- 六月の雪 (乃南アサ)
- ベ太よ (原田宗典)
- 瑕疵借り (松岡圭祐)
- ののはな通信 (三浦しをん)
- 未来 (湊かなえ)
- 火環 (村田喜代子)
- ウォーターゲーム (吉田修一)
- あること、ないこと (吉田篤弘)
- バブルを抱きしめて (島村洋子)

おはなしの時間

幼児向きの絵本の読み聞かせ

日時／8月9日(木)、23日(木)

午後4時30分～5時

場所／市民会館